

議 事 録

会 議 名	第 7 回美祢市新本庁舎整備アドバイザー会議			
開 催 日 時	令和 2 年 3 月 26 日 (木) 午後 4 時～午後 6 時			
開 催 場 所	美祢市役所本庁舎 3 階委員会室			
委員出席者	内 田 文 雄	○	杉 本 智	○
	加 藤 久 雄		吉 野 一	○
	鈴 木 素 之	○	藤 岡 周 志	○
	小 金 井 真	○	石 田 晋 也	○
	遠 藤 勇 一	○	山 本 真 佐 子	○
	出席 9 名 / 欠席 1 名			
事務局出席者	総務部長 田辺 剛	総務課長 竹内 正夫		
	本庁舎整備推進室長 松野 哲治	本庁舎整備推進室長補佐 竹田 龍也		
	本庁舎整備推進室係長 中島 高輝	本庁舎整備推進室技師 白井 宏生		
	株式会社東畑建築事務所 (新本庁舎整備基本・実施設計業者) 4 名			
備 考				
内 容				
1 開会挨拶	田辺総務部長による挨拶。			
2 条例等の説明				
(1) 美祢市新本庁舎アドバイザー会議設置条例	美祢市新本庁舎整備アドバイザー会議設置条例について事務局から説明。質問なし。			
(2) 同 委員名簿	委員に対し委嘱状を交付。			
(3) 同 会長及び副会長専任について	会長は内田委員とする。 副会長は加藤委員とする。			
3 基本設計・実施設計委託事業者紹介	受託業者の(株)東畑建築事務所紹介及び委託内容について事務局から説明。			
4 議事				
(1) 会議の公開について	会議は公開とする。ただし、議事録は要旨のみとする。			
(2) 基本計画の概要について	美祢市新本庁舎整備基本計画について事務局から概要を説明。			

議 事 録

<p>(3) 技術提案書について</p>	<p>技術提案書について、受託業者から説明 質疑は以下のとおり。</p> <p>委 員 1、2階に窓口部門を配置する提案は、既存の面積や職員数、書類の分量等を把握したうえでの提案か。また、窓口数は足りているか。</p> <p>事 務 局 次第(4)の基本平面計画(素案)で説明する。</p>
<p>(4) 基本平面計画(素案)について</p>	<p>基本平面計画(素案)について、受託業者から説明 質疑は以下のとおり。</p> <p>委 員 基本計画をレビューされて、何が課題でどのように整理されたのか。</p> <p>委 員 市民利用がどのようになるのか。平面図で仮配置を数案作成してから市民利便性を検討すべき。</p> <p>委 員 「美祢モール」が大きな売りとなっているようだが、イベントがあった際にどのように活用されるのか。</p> <p>受託業者 平面の配置までは行き着いていないのが現状。 また、地域イベントについて、技術提案書にあるとおり駐車場を利用した催しの開催、美祢モールの庇の空間を利用した人の流れを想定。 今後事務局と協議のうえ、市民の意見を設計に反映していきたい。</p> <p>事 務 局 この計画(素案)は、本庁舎整備基本計画に基づいて作成されているので、当会議では、計画との整合と市民のための施設となり得るかを専門家の立場として意見を伺いたい。 なお、議会フロアについて、議会に対し意向調査を実施し、基本計画の基本方針である「議会と市民がつながる一体感の庁舎」の項目に基づき、多目的利用として検討することとなった。免震層も含め、市民の安全安心を守る庁舎、市民が親しみやすい庁舎を前提に基本計画に基づいたたたき台を作成している。</p> <p>委 員 4、5階建てで免震が本当に必要か。</p> <p>受託業者 一つは初動体制の確立ということが考えられる。免震した場合、災害に対する対策本部の動き方が大きく変わってくる。大地震が起こった際、本部機能が停止してしまう可能性がある。</p> <p>委 員 美祢市は地震が少ないはずだが。</p> <p>事 務 局 下関气象台観測でも美祢市は少ないデータであるし、水</p>

議 事 録

害についても庁舎が浸水した経緯はない。しかしあらゆる自然災害を想定し、初動体制の確立と災害の復旧にあたりたい。

委 員 山口県は耐震化率が低い。公的機関は防災の基本拠点であるので、市民の安全を守る姿勢が重要。

その他の意見

委 員 イベント広場としては広く使えるのではないかと。自由度が高いと思われる。

委 員 現在の第1別館との接続や社会福祉協議会を別館に配置している案などは、土地の有効利用ができていないか。

委 員 社会福祉協議会はサロンや老人クラブ等、利用者が多い。平面図ではトイレが狭く見える。子供や高齢者、障害者が利用しやすいように。また授乳室についても、どの場所においても利用しやすいような配置を。

委 員 議会機能について、多目的利用とはどのような利用をするのか。コンビニの誘致を検討されているようだが、向かいのコンビニとの兼ね合いはどうか。

事 務 局 議会の多目的での利用方法については、今後検討していきたい。

コンビニ誘致の件は、災害時に連携を図ることができるメリットがある。可能であれば検討していく。

(5) 今後のスケジュールについて

今後のスケジュールについて、受託業者から説明
主な意見は以下のとおり。

委 員 基本計画の整理と、設計の思いが伝わってこない。魅力である1、2階の斜めの線をどう捉えていくのか等、まだイメージが湧かない。平面の考え方を整理され、基本計画を膨らませてほしい。

市民ワークショップでは、もう少しテーマを絞って、ただの市民説明会とにならないよう再度検討していただきたい。

委 員 今後具体的な設計に入っていくと思うが、大きな熱源設備、機器を入れると返ってエネルギー効率が悪くなることもある。この庁舎に見合ったエネルギーの導入を。今のエネルギー消費量や今後の職員数等のデータに基づき、将来的なエネルギー消費を見据えた設計を進めていただきたい。無駄の少ない省エネに繋がる。

議 事 録

5 その他	事務局から次回開催日程及び内容の確認。
6 閉会	